

子ども大学くまもと (CUK_m) 開校記念特別講演

2024年3月16日(土) 13:00 開場12:30

俳優

国連開発計画
親善大使



朗読×映像×お話『星は見ている』・『SDGsは愛です』

紺野美沙子さん

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。女優として活躍する傍ら、UNDP親善大使としても活動中。大相撲ファンとしても知られている。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。



理事長あいさつ

宮津航一

「『このとりのゆりかご』出身の
ぼくが子ども大学をつくるまで」

子どもジャーナ
リスト・SDGs
子ども大学運動
実行委員長



「子ども大学とSDGs」

稲葉茂勝さん

1953年、東京都生まれ。大阪外国語大学、東京外国語大学卒業。国際理解教育学会会員。編集者としてこれまで1420冊以上の著作物を担当。近年は、子どもジャーナリスト(Journalist for Children)として執筆活動を強化し、自らの著書は100冊以上。SDGs著作は30冊を超える。2019年にNPO法人「子ども大学運動」を展開にも力を注ぎ、実行委員会の委員長として活動を広めている。また「SDGs全国子どもポスターコンクール」実行委員長を務め、SDGsへの関心が子どもたちから家庭、そして地域へと広がることを目指している。

12:30開場 / 13:00開演 (終了予定16:00)

場所 / 九州ルーテル学院大学

(熊本県熊本市中央区黒髪3丁目12-16)

対象 / 小学生および保護者

参加費無料!

200組+サポーター100名
限定500名

子ども大学とは

「子ども大学」は、児童 (pupil) が学生 (student) となって、大学の教室で、各界の専門家から大学生レベルの授業を受けるというプロジェクト。2002年ドイツ・チュービンゲン大学での誕生以来、ドイツじゅうに広まり、ヨーロッパ各都市に100校近く開校。日本ではドイツへの企業留学から帰国した人が自宅のある埼玉県川越市で初開校。わずか10年間で埼玉県に57の子ども大学ができました。2019年に東京第1校目としてSDGsを授業の基軸にすえた子ども大学くにたち (CUKu) が設立。CUKuは子ども大学を全国に広げる「SDGs子ども大学運動」も展開し、子ども大学だいたいふ・ふくおか (福岡県)、子ども大学くしろ (北海道) ほか、日本各地に子ども大学が立ち上がっています。

子ども大学くまもと



学長：田尻由貴子

看護師・助産師・保健師免許取得後、熊本県菊水町保健師、町立病院総務長を経て、慈恵病院看護部長となる。2007年設置「このとりのゆりかご」運営の中心的役割を果たし、定年退職後、全国で精力的に活動中。由来ハウスオーナー、(一社)「人物教育研究所」理事、NPO法人「せいしとらんし熊本」理事などを務める。



理事長：宮津航一

2007年設置「このとりのゆりかご」に開設初日3歳で預けられ、その後里親の宮津夫妻と生活。高校2年生で普通養子縁組成立。高校3年生の頃「ふるさと元気子ども食堂」を開設して代表として活動。熊本県立大学2年。卒業の傍ら様々な活動に取り組む。

校歌

作詞：片岡輝
作曲：加藤登紀子

校章

デザイン：黒田征太郎



お申し込みは
QRコードより



問合せ

子ども大学くまもと熊本市東区戸島町1177-3 メール: kodomodaigaku.kumamoto@gmail.com TEL (090) 4588-4666

●主催/子ども大学くまもと ●後援/熊本市、熊本市教育委員会 ●協力/SDGs子ども大学運動実行委員会